

飯能市教育振興基本計画「新たな時代を 豊かな学びで創る 飯能教育 挑戦・創造 ～学びの改革～」

学びの共同体が創る「21世紀型の学校」を目指し、

一人の漏れもなく質の高い学びを保障する「学びの改革」に挑戦

## 子どもたち、教職員、保護者、地域が学び育ち合う学校

～ 一人の漏れも無い、子どもの「笑顔」と「質の高い学び」の実現 ～

### 目指す学校像

- 子どもたち
- 教職員
- 保護者・地域が
- 学び育ち合う学校

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 学習指導要領

### 目指す児童像

#### 学校教育目標

学び合う子(知)  
支え合う子(徳)  
たくましい子(体)

### 目指す教師像

- 子どもを信頼・尊敬する
- 教師
- 学びの専門家としての
- 教師

- 児童の実態
- 保護者の願い
- 教師の願い
- 地域の願い

### (1) 学びの改革の推進《創造的、探究的、協同的な学びの実現》

- 誰一人子どもを独りにせず、学びの質と平等を保障する授業

- ・45分間、子どもたちが夢中になって学ぶ授業
- ・聴き合い、学び合う関係づくり

【コの字型机配置】【ペア学習(低学年)・グループ学習(中・高学年)】

- ・つまづきや分からなさを共有し、そこから出発する学び
- ・分からないことを「分からない」と言える教室
- ・挑戦のある学び(ジャンプの課題)
- ・学力観の転換(覚えている→問題を解決できる)
- ・タブレット端末を使うべきか否かの適切な判断

- 全ての教職員が同僚性をもって謙虚に学び合う学校研究

- ・全ての教職員の年1回の授業研究
- ・子どもが学ぶ姿から学ぶ研究協議
- ・指導案の簡略化(形式→実質)

### 学校経営方針

### (2) 誰もが安心して生活できる生徒指導・教育相談・生活指導

- 誰一人独りにしない学級づくり
- 困難な児童に寄り添う教育相談
- 「自分がされて嫌なことは友達にしない」を基本とする生徒指導
- 静かな声のトーン、廊下歩行、黙動清掃
- あいさつ、会釈【教職員・保護者・地域の率先垂範によって】

### (3) 誰一人独りにしない、支え合う職員室づくり《風通しのよい職員室》

- 主任を中心に計画し、全職員が協働する校務分掌
- 全方向の報告・連絡・相談
- 子どもの話題で溢れる職員室
- 困ったときに困ったと言え、悩みや問題を共有する職員室
- 謙虚に学び合う職員集団

### (4) 授業を最優先するための業務改善の推進

- 日課、学校行事の見直し
- ICTを活用した業務改善

じょうず!

### 教師の行動目標

そだてることは

Sodateru

さすが!

